

## メイク化粧品の主な使用目的は -見た目の顔を美しく見せるため-

乳液・クリーム・美容液の使用目的は、素肌をより美しく見せるため。では、メイク化粧品の主な使用目的は、見た目の顔を美しく見せることです。ファンデーション、アイシャドウ、リップスティックなど、メイク化粧品は顔の特定の部分やそれぞれの部分の形や色を引き立てたり、カバーしたりすることで、美しく見せることを目指しています。例えば、目の大きさや形、眉毛の形、鼻の高さや形、口の形や唇の色、肌のトーンなど。メイク化粧品はこれらの顔の部分を強調したりカバーしたりして、全体的に顔を美しく見せるために使います。

スキンケア製品の使用目的である「素肌をより美しく見せるため」は、素肌そのものの状態を改善するのではなく、単に塗って素肌の外見を美しく見せるための方法を指します。これがスキンケア製品の役割です。肌の健康を保ち、トラブルを防ぎ、自然な美しさを引き出すことを目指すものではありません。

要するに、メイク化粧品は見た目の顔を美しく見せるための手段であり、同じくスキンケア製品も素肌をより美しく見せる手段であり、どちらも「外見の美しさ」に直接的に働きかける製品です。

ほとんどの方は、スキンケア製品の使用目的を正しく理解していません。多くの方は「素肌をより美しく見せるため」にスキンケア製品を使用していますが、実際の目的は異なります。スキンケア製品は、肌の健康を保ち、トラブルを防ぎ、自然な美しさを引き出すことを目指すものです。つまり、素肌そのものの状態を改善するためのものです。この科学的事実を理解している方はほとんどいません。